

図書館の未来を考えるオンラインミーティング 開催結果概要

第1回

01 開催概要

「(仮称)中央図書館基本構想」の策定に向け、今後の豊中市立図書館及び(仮称)中央図書館のあるべき姿について話し合っていたため、第1回は「未来の図書館を考えるミーティングとは？」をテーマに9月4日(金)19:30~20:00に開催し、13名の方に参加いただきました。

当日のプログラム

1. 開会	19:00~19:05
2. 基本構想策定および本ミーティング開催の趣旨について	19:05~19:45
3. トーク時ルール説明	19:45~19:50
4. トピック1 1分間自己紹介	19:50~20:15
5. トピック2 各回テーマ・トピック案について	20:15~20:28
6. 閉会	20:28~20:30

02 意見等概要

(1) 基本構想策定および本ミーティング開催の趣旨について

事務局からは、図書館サービスの維持・向上や市民ニーズへの対応、施設の老朽化への対策、事務事業見直しの必要性などの観点から基本構想策定が必要である旨ならびに盛り込みを想定する内容や、本ミーティングの位置づけなどを説明しました。

参加者からの質疑と、事務局による回答の概要は次のとおりです(類似する意見はまとめて記載させていただきました)。



Q and A

図書館事業費の大きな削減が必要とのことだが、どのように取り組む予定か？

平成22年度以降貸出・返却の自動化にも努めてきたが事業費の削減は十分でないため、(仮称)中央図書館への機能集約等に取り組む予定である。

千里図書館の縮小の可能性はあるか？分館をなくす可能性もあるか？

(仮称)中央図書館整備と他館の縮小・廃止を一体的に検討していきたい。詳細は、各館の利用状況や利用者の利便性、市民ニーズなどを踏まえて判断したい。

(仮称)中央図書館整備がどのようにしてサービス向上につながるか？

(仮称)中央図書館に資料や人材を集約するとともに、他館を通じてアクセスできる体制を構築することで、資料・情報ニーズに応えやすくなる。

男女共同参画センターすてっぷの情報ライブラリーにも影響はあるか？

すてっぷとしての機能であり、「(仮称)中央図書館基本構想」内で触れる予定はない。

指定管理者の導入状況、今後の予定は？

導入していない。現時点では、今後も市直営による運営を維持する予定である。

その他ご質問等

- 登録率の定義や、値を他市等と比較した結果も知りたい。
- 市内の小学生等が一律で利用登録する仕組みなどはあるか。

(2) トピック1： 1分間自己紹介

トークセッションに入るにあたり、トピック1としてお名前、参加動機、ご自身にとっての図書館の存在について、主に以下に示す内容をおひとりずつお話しいただきました。

【凡例】

<p> 一言で言うと、私にとっての図書館とは？</p> <p><参加動機> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○</p>	<p> 利用するだけでなく、共に育ち、共に歩む場所</p> <p><参加動機> 子ども文庫の活動を中心に、色々な場所で子どもと本をつなぐ活動をしている。また、「豊中図書館の未来を考える会」に所属するとともに図書館協議会委員でもあり、これまでもよりよい豊中の図書館のあり方を考え、はたらきかけを行ってきた。今後の図書館のあり方がどうなるのか、他の方がどのような意見を持っているのかをぜひ聞いてみたい。</p>
<p> 書店やインターネットで出会えない書籍や情報を得られる場所</p> <p><参加動機> 豊中市民ではないが、大学のサークルで豊中市の行政や問題点について研究している。今回のミーティングは、市民の皆さんや市の職員といっしょに豊中市の図書館行政について学ぶことができる貴重な機会だと考えている。</p>	<p> 知的好奇心を満たしてくれる装置のひとつ</p> <p><参加動機> 高校・大学・勤務先の図書館や近隣自治体の図書館、豊中市の地域館をよく利用してきた。各自自治体が中央図書館の立地や規模等をさまざまに模索している中で、岡町図書館が今後どうなっていくのか強い関心があり、一方で、現状にも改善すべき課題が多くあると考えていることから、こうしたことを考える場にしたい。</p>
<p> 頭の一部で、職場でもあり生活の一部</p> <p><参加動機> 大学図書館で勤務しており、3年前に豊中市に引っ越してきた。これまで図書館で長く働いてきたため、図書館をつくる段階から関わることができればとても嬉しいと思い参加した。自分の意見を出したり、他の方の意見を聞いたりして、これから長く関わっていく図書館をよくしていきたい。</p>	<p> 本がなかなか捨てられず、新しい本を増やしていく私にとって本当にありがたいところ</p> <p><参加動機> オンラインで市民ミーティングを行い、それを踏まえて計画を作りパブコメを実施していく、という取り組みが、豊中市でも新しい計画策定のモデルになるのではないかと感じた。こうした新しい流れに参画できれば素晴らしいと思った。</p>
<p> 学びの場</p> <p><参加動機> 大学で図書館司書の勉強をしている。現在の図書館のあり方に疑問を抱くこともある中で、このミーティングは未来の図書館を考えるよい機会であり、また、司書や現在図書館に関わっている方々と直接こうしたテーマで話すことのできるめったにない機会と感じた。</p>	<p> 欲しい本をいち早く、無料で利用できる場</p> <p><参加動機> 学生時代には大学図書館や地域の図書館をよく利用していたが、会社員になってみて図書館を含む公共サービスには使いづらい部分もあると感じていた。公共施設をもっと使いやすくするにはどうすればよいか、他の皆さんと一緒に考えたい。</p>

<p>民主主義、公平性のバロメーター</p> <p><参加動機></p> <p>以前には千里図書館を整備する際の市民委員も務めており、この3年ほどは、岡町図書館で視覚に障害のある子どものための絵本や資料づくりをしている。障害者にとって今の図書館はまだ不十分だと考えている。市民の声が本当に届くのであれば、このミーティングで何か考えていきたい。</p>	<p>学生の学びにとっての非常に大切な味方</p> <p><参加動機></p> <p>大学で公共政策を考えるサークルに所属しており、豊中市の行政に関して以前から興味を持っている。また、千里図書館は幼少期から利用しており、今後の動向が影響する。その他にも今のコロナ禍において、ますます図書のデジタル化が進む中で、リアルな図書館の存在意義とは何なのかということに興味があった。</p>
<p>「公とは何か？」を考えるための最も基本となる場所</p> <p><参加動機></p> <p>図書館は情報を受け取る場所としてはよいが、受け取った情報を個人で消化して、その次に展開していく機能がない。そこにはこれから違う展開がありうるのではないかと、未来に向かってできることがあるのではないかと考えている。</p>	<p>想像力を膨らませる場所</p> <p><参加動機></p> <p>図書館は子どもの頃から慣れ親しんだ場所であり、他自治体の図書館運営にも少し関わっていて、読み聞かせグループでも活動している。また、さまざまな領域でデジタル化が進む中で、紙の本がこれからどうなっていくのかにも興味がある。</p>
<p>あらゆる地域住民の居場所かつ、ボランティア活動の場であり、楽しい出会いがある場</p> <p><参加動機></p> <p>図書館で外国人の親子と一緒に居場所づくりをするボランティア活動をはじめたのがきっかけで、庄内REKにも取り組んできた。また、子どもの居場所づくりのネットワーク化を図る事業にも関わっていることから、図書館の地域社会資源としての可能性も考えてみたい。</p>	<p>論文を書く、書きものをする場所</p> <p><参加動機></p> <p>オンラインでのミーティングという新しい手法、かつ初対面の人どうしが行政のことを話すという形式の面と、市民が求める理想や要望に対し、行政の職員が期日や予算といったさまざまな制約を踏まえながらどのように対話し実現していくのかという内容の面、どちらも興味深いと感じて参加した。</p>

(3) トピック2：ミーティングに追加したいテーマ・トピック

2つ目のトピックとして、次回の第2回から第4回までのミーティングで話し合っていたくテーマやトピックについての下表の事務局案を説明したうえで、参加者からその他に話し合いたいトピック等のご意見を伺いました。ご意見の概要は次ページのとおりです。

【テーマ・トピックについての事務局案】

<p>第2回</p>	<p>より多くの市民にとって親しみの持てる図書館とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> • 図書館に限らず普段よく利用している施設はありますか？ その魅力は？ • より多くの市民に幅広く利用してもらうには、どんな工夫やサービスがあればよいですか？ など
<p>第3回</p>	<p>豊中市の図書館として魅力的な未来の姿は？</p> <ul style="list-style-type: none"> • 未来の図書館がどんな図書館（サービス・空間）であれば、利用してみたいですか？ など
<p>第4回</p>	<p>未来の図書館を実現するためのあり方は？</p> <ul style="list-style-type: none"> • 中央図書館とそれ以外の図書館に必要なサービスや空間は？ など



【参加者から追加で挙げられたテーマ・トピック】

※ご意見を踏まえ、次回以降のテーマ・トピックへの反映を検討していきます。

資料・情報提供方法

- 閲覧履歴などを踏まえておすすめの本を紹介する方法
- 情報が氾濫し不正確なものも多い世の中で、図書館を通じて正確かつ様々な観点に基づく資料・情報を紹介する方法
- 対応する職員に関わらず利用者が必要とする資料・情報を的確に提供する方法
- リエゾン・ライブラリアン（大学図書館において教員や学生とのコミュニケーションを通じて、教育に必要な情報リテラシー教育や選書のサポートなどを行う図書館職員）のような職員が資料・情報と利用者をつなぐ方法

資料収集・保存方法

- 多くの利用を生み出すという観点と、未来に資料を残すという観点の双方を踏まえた資料の収集・保存方法
- 資料の充実方法（デジタル資料等）

存在意義や役割の周知方法

- 市民の生涯学習を支え、自己実現や未来を切り拓くことにつながる重要な存在であり、コストをかけるべき施設である点について、図書館と日頃関わりのない一般の市民にも理解してもらう方法

アクセスしやすい環境の創出方法

- 多様な市民が存在する社会において、誰もがアクセスしやすい施設とするための方法。赤ちゃんからお年寄りまで、病気等がある市民も含めて、誰もが利用できるみんなの施設を実現する方法

市内他施設との連携方法

- 図書館と公民館との連携を強化する方法（例：双方で連携して生涯学習センターのような機能を持たせる方法）

図書館システムの更新方法

- 市民の立場から図書館システムの更新に意見する方法

市民参画方法

- 初めから完璧な図書館を整備するのではなく、市民と育てていくための方法。「自分たちで利用しやすいように育てていく」という意識の醸成方法
- 豊中市では地域館と周辺住民との結びつきが強いことや（仮称）中央図書館を整備することを踏まえて市民との関係をより強化する方法

子どもや若者の居場所の創出方法

- 学校教育との関わりが深い点を活かした子どもや若者の居場所としての学びの場、体験の場とする方法

他自治体との連携方法

- 他の自治体の図書館で豊中市立図書館の本を返したり、他の自治体でしか所蔵していない本を取り寄せたりするよりよい方法
- 他自治体資料の予約方法（例：インターネット予約等）

次回のご案内

日時： 令和2年9月25日（金）
19：00～20：30

お問い合わせ

豊中市教育委員会事務局読書振興課
TEL：06-6843-4553（岡町図書館内）
Email：okamachito@city.toyonaka.osaka.jp